

チェンマイ大学

タイ
チェンマイ参加費用
(目安)

18～24 万円

※その他必要な費用や支援の詳細は29、30ページにて確認してください。

本学支援金

約12万6千円適用後

留学期間(日本発着)

2027年2月13日(土)～2月23日(火) 11日間

【出発】関西空港

おすすめPOINT

- ▶ テーマとフィールドワークは参加者次第!
- ▶ 短期間で現地交流型の留学ができる!
- ▶ ホームビジット体験あり!

都市紹介

都市	「北方のバラ」と称されるタイ第2の都市。歴史的建造物が多く残る美しい古都で、寺院建築、料理や工芸の分野で「ランナー文化」と呼ばれる独自の文化・伝統が育まれており、現在も工芸が盛んな街として知られている。
大学	1964年にタイ初の地方大学として創設された総合大学で、高原地帯の豊かな自然に囲まれており、日本の大学と積極的な交流関係を結んでいる。

スケジュール

出発	【航空会社】ティエウェイ航空 午前 関西空港発 夜 チェンマイ着
研修	・オリエンテーション ・講義 ・バディと顔合わせ、調査活動の相談 ・プレゼンテーションワークショップ ・フィールドトリップ (予定) (チェンマイツアー、ホームビジット) ・フィールドワーク (4日間程度) ・成果発表プレゼンテーション (ポスターセッション形式) ・Farewellパーティー
帰国	夜 チェンマイ発 午前 関西空港着

形態 カスタム型(本学単独のプログラム) 人数 10～30名 ※書類選考にて参加者を決定

滞在 ホテル(1～3名/1室基準)

食事 朝食

単位 2単位(秋学期単位授与・受講登録上限外)

要件 語学要件: なし ※ただし、出発時には目安として記載レベル以上の語学要件が必要です。
TOEFL ITP®450点、TOEIC®L&R IP 500点 ※学部・回生など応募資格を確認してください。

査証 日本国籍: 不要/パスポート有効期限: 入国時+6カ月以上

その他 別途、食費(朝食を除く)、フィールドワークにかかる費用(交通費等)が必要です。
【引率教員】羽谷 沙織(国際教育推進機構) ※担当教員が同行して学習サポートを行います。
【事前・事後講義】
出発前と帰国後に参加者全員対象の講義があります。
成績評価に関わりますので、どちらも出席必須です。
・事前講義: 12月12日(土)午後 OICにて実施
・事後講義: 2027年3月10日(水)午後 OICにて実施
※時間・教室等の詳細は決定後、参加者にお知らせします。

プログラムの特徴

- Advanced Global Fieldwork Project は、Global Fieldwork Project の発展型「Project Based Learning」型の留学プログラムです。参加者ごとに SDGsに関連したテーマを設定し、各自で調査活動を行います。プログラム最終日のプレゼンテーション、および帰国後の事後講義で成果発表を行います。事前・事後講義も全て英語で実施されます。
- 同年代のバディと交流を深めながら、調査活動を進めることは、個人の旅行では味わうことのできない体験です。現地の講義ではタイのSDGsに関する取り組みについて学び、フィールドトリップでは、チェンマイツアーや、ホームビジット(現地家庭訪問)も予定しています。また、プレゼンスキル向上のためのワークショップも実施されます。
- 過年度フィールドワークテーマ
 - ・ Food loss
 - ・ Education
 - ・ Welfare Issue
 - ・ Transportation
 - ・ Climate Change

報告書/参考資料

